

農林水産物流通における脱プラスチック研究会 in 沖縄

第2回 脱プラスチックの道を探る

～セルロースファイバーの可能性～

【講師】

NTI株式会社 CNT開発部

みせ のぶたけ
顧問 見勢 信猛 氏

NTI株式会社は沖縄に製造と研究の拠点を置くものづくり系の企業で、セルロースファイバーとそのコンパウンド開発を行っています。一部は沖縄県工業技術センターとも共同材開発に取り組んでいます。今回は、脱プラスチックにおけるセルロース系新素材の可能性について、話題提供をいただきます。

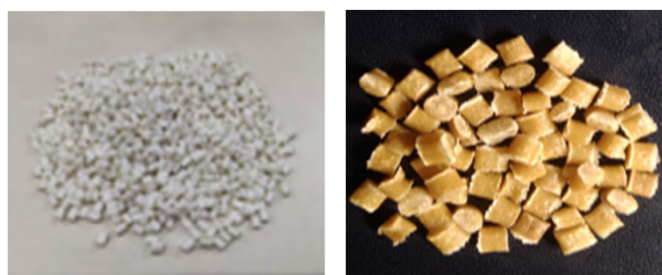
2022年 8月30日(火)

15:00～16:30

Zoom開催

参加費無料

(事前申込が必要です)



農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄

ホームページからWEB申込み

<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/~a2b-platform/topics>




【主催】 農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄

【共催】 琉球大学研究推進機構、公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構

【お問い合わせ先】 公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構 担当 田代

TEL : 092-805-3677 E-mail : info-qpf.2nd@agr.kyushu-u.ac.jp

<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/~a2b-platform/#news>



農林水産物の
輸出促進研究開発プラットフォーム
@九州・沖縄

【プログラム】

- 15 : 00 開会あいさつ
15 : 05 プラットフォームの紹介
本研究会の趣旨説明
15 : 20 講演
「脱プラスチックにおける
セルロース系新素材の可能性」
NTI株式会社 CNT開発本部
顧問 見勢 信猛 氏
16 : 05 意見交換
16 : 25 今後の勉強会の説明
16 : 30 閉会あいさつ

【農林水産物の輸出促進研究開発
プラットフォーム@九州・沖縄】

農林水産物の輸出拡大のためには、生産・加工体制、鮮度保持、品質規格・基準への適合、生活・文化の違いを理解したマーケティングなど、多数の未解決の課題が山積しています。

本プラットフォームでは、農林水産省「知」の集積と活用を基盤に、地域や企業の声を聴き、多方面からの参画を求め、ニーズとシーズが交流できる場を構築することにより、バックキャスト型で研究・実践する活動を幅広く展開いたします。

この度、研究テーマごとに産学連携交流会「農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄キャラバン（略称：きゅうおきキャラバン）」を開催し、課題解決・事業化を目指して取り組んでまいります。

【きゅうおきキャラバン シリーズ2】
脱プラスチック研究会 開催趣旨

発泡スチロールの梱包材やペットボトルの容器など、プラスチックは私たちの日常生活のあらゆる場所で利用されています。一方、不適切に処分されたプラスチックは海へ流れ出て、海洋汚染の要因となり、海の生物にも悪影響を及ぼします。

本プラットフォームでは、輸出や流通過程で大量に発生・利活用されるプラスチックの削減、新素材開発に向けて「農林水産物流通における脱プラスチック研究会 in 沖縄」を設立し、参加者の皆さまと意見を交わし、農林水産物流通における脱プラスチックを目指します。



【主催】 農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄

【共催】 琉球大学研究推進機構、公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構

【お問い合わせ先】 公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構 担当 田代

TEL : 092-805-3677 E-mail : info-qpf.2nd@agr.kyushu-u.ac.jp

<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/~a2b-platform/#news>